

# 杉戸東中だより

NO・12 平成24年2月1日(火)

## 学校教育目標

『 学び 磨き 未来を拓く 』

発行者 校長 古川 好宏

### … 「親の愛情」 …

部屋の掃除をしながら、久しぶりに新任教員時代の卒業アルバムを見ました。私は、杉戸町立杉戸第三小学校に新任教員として着任しました。そのアルバムを見ながら、約30年前の当時の先輩から聞いた話をふと思い出しました。

ある母親が先輩に対し、しみじみとこう話してくれたそうです。「うちの子は、乳児のころよく大病をしましてね。何日も高熱が続き便も出ないので、医者から『便さえ出れば、何とかなるんだが』』と言われたんですよ。家に帰って、その子の肛門に口をつけ、必至になって便を吸いだそうともしたんです」と母親は話してくれたそうです。その話を私にした後、先輩は「俺たちがどんなに子どものためを思っても、この母親の愛情には勝てないよな」と話をしました。私も、先輩からの話を聞いた時、そう感じました。教員がどんなに頑張っても、子を思う親の愛情には太刀打ちできません。私たち教員の仕事は、子どもを愛する親の思いを重く受け止め、生徒一人ひとりの将来を見据え、「考える力『課題解決力』」、「たくましい心と体『思いやり・体力』」、今で言う、『生きる力』を育てることが職責です。そんな学校の教育の基盤となるところに、家庭の協力が不可欠となります。中学生になると親との会話が少なくなり、心配も増幅することに違いありません。親より友達との会話に夢中になり、話しかけようとしても「今忙しいから」と断られる場面もあることでしょう。家族とは……。自問することもあると思いますが、家族は家族であり、子どもは子どもです。

話は変わりますが、私は東京ガスのCMを見ていて涙腺が緩くなることがあります。家族の絆をテーマとする3本のCMです。「お父さんのチャーハン」、「お弁当メール」、「おてっだい券」です。登場人物のお父さんやお母さんの立場に立って見ていると、直接には語らないのですが、親の子どもに対する愛情が理解でき心が打たれます。親は今も昔も、「子どもに愛情を注ぎ、子どもの健やかな成長を願う」ことではないでしょうか。私は、CMをそのように受け止めました。生徒にとって、今この時は二度とありません。親にとっても同様です。十分な愛情を注ぎ生徒の夢の実現に向かい、「家庭」と「学校」、そして「地域」が支援したいものです。誤解のないように申し添えます。「子どものいいなり」と「愛情」は別物です。他人の生命に危害をあたえること、社会の決まりに違反すること、「ダメなことはダメ」と「叱る」ことも忘れないで下さい。勝海舟の父親は、友達に怪我をさせた幼い海舟を木に縛り相手の痛みを知らせるため、下駄で殴ったそうです。暴力は決して許されませんが海舟の将来を思う父親の愛情は理解できます。

## 「学力」目標達成

埼玉県では、「生きる力」をはぐくむ教育を一層推進するための取組として、小・中学校の児童生徒を対象に、「学力」、「規律ある態度」、「体力」の3つの分野について、学習指導要領等に基づいて、その学年で確実に身に付けさせたい基礎的・基本的な内容を取りまとめ、「教育に関する3つの達成目標」を設定し取り組んでいます。「学力」については、「読む・書く」、「計算」の試験を実施し、県が示す目標正答率は95%です。全県の学校が、この時期に一斉に検査を実施します。本校も、1月23日(月)に実施しました。欠席者については、24日(火)に実施いたしました。速報として、各学年「学力」について、お知らせします。本校では、全ての学年とも県が示す95%を超えることができました。「規律ある態度」、「体力」については、後日お知らせします。

「○印・達成」

「読む・書く」			「計算」		
1年生	98.8	○	1年生	98.9	○
2年生	97.4	○	2年生	97.0	○
3年生	96.3	○	3年生	95.5	○

### 冬休み自主勉強会

本校では、長期休業日を活用して、自主勉強会を実施しています。夏休みに引き続き、冬休みも自主勉強会を年末年始で5日間実施し、



### 3年生補習授業

述べ人数で159名が参加しました。参加した生徒から、「自分で課題を見つけ、その課題を解決するため、先生方に手伝ってもらい理解できるようになりました」1月から参加した生徒は、「久しぶりに勉強したので疲れました」、等の話が聞けました。年末年始の忙しい時期とも重なったため、日程の調整が大変だったかもしれません。今後も長期休業中に自主勉強会を計画する予定です。今、3年生は入試の真っ最中です。中学校生活の一番の大きい壁を乗り越えるため全力で取り組んでいます。1・2年生の皆さん、入試は他人事ではありません。1・2年生、自分を高める意味でも奮って参加したいものです。

**小中連携教育** 本校は、泉小学校と小中連携教育を実践しています。昨年度は、教頭先生が6年生の理科の授業を実際に行いました。今年は、幾つかの教科担任が小学校に出向き、泉小学校の先生とTTを組んで、授業を実践しました。今後も小中の連携教育を強固なものにし、泉地区の児童生徒を支援し、「生きる力」の定着に努めて参ります。

### 体育の授業風景



